

LCV「諏訪圏情報BOX」第1回

- **放送日** 令和3年6月8日(火)、15日(火)
- **テーマ** 「新型コロナ 子ども若者応援フードドライブ」の開催について
- **出演者** 諏訪地域振興局総務管理課県民生活係 中村 美佳

○ 聞き手とのやりとり(概要)

(Q) 「フードドライブ」という言葉は聞いたことはありますが、どのような活動か教えてください。

(A) はい。食品ロス削減の観点等から、ご家庭で余っていたり眠っている食品を寄付していただき、集まった食品を、食事の提供や学習支援等を無料または低額で行っている子どもの居場所「信州こどもカフェ」や児童養護施設、新型コロナの影響でお困りのご家庭や学生へお渡しする活動です。

「もったいない」を「ありがとう」に変える取組みですね。

(Q) なるほど、そういう取組みなんですね。「もったいない」を「ありがとう」に変える、良い言葉ですね。

寄付できる食品とはどのようなものですか？

(A) 缶詰やレトルト食品、カップ麺や防災品、お菓子類など常温保存ができる未開封の食品で、賞味期限・消費期限が1ヶ月以上あり日本語表記がされているものをご寄付ください。お米については、2020年米または2019年米をお願いします。

今年度は、県内の合同庁舎等で4回、県庁で6回のフードドライブを開催する予定です。

(Q) そうなんですね。諏訪地域では、いつ・どこで・どのように開催されますか？

(A) はい。1回目を6月22日(火)に諏訪合同庁舎と各市町村の7ヶ所で開催します。

諏訪合同庁舎の地階エレベーター横、岡谷市役所の子ども課窓口、茅野市役所の子ども課窓口、下諏訪町役場の教育子ども課窓口、富士見町役場の子ども課窓口、原村社会福祉協議会窓口で午前11時30分から午後1時まで受付をしています。諏訪市役所は1階ロビーで午前9時30分から12時まで受付を行います。

また、当日お越しになれない方は、6月15日～開催日前日の21日まで、諏訪合同庁舎3階の諏訪地域振興局総務管理課で事前受付も行いますので、ぜひご協力ください。

- (Q) 市町村にも窓口が設置されていれば、合同庁舎までは少し遠いなという方も協力しやすいですね。
最後に、ラジオをお聞きの皆様にメッセージをお願いします。
- (A) 「フードドライブ」の活動は長野県も含め、全国各地で増えてきていますが、まだまだ認知度が低い状況です。ひとりでも多くの方にこの活動を知っていただき、周りのお知り合いの方々にお伝えいただければと思います。
また、昨年から続く新型コロナの影響で家庭の収入や、親から学生への仕送りが減り、食事に困っている子どもや若者が増えています。未来を担う子どもや若者を支援するために、皆様のご協力をぜひお願いします。
「もったいない」を「ありがとう」へ！この言葉を合言葉に、活動へのご参加をお待ちしています。
- (Q) 多くの方のご参加で、多くの子どもや若者たちの支援ができるといいですね。
私も自宅で眠っているものがないか探して、周りの人にも声をかけてみますね。
中村さん、本日はありがとうございました。